

## 略歴書

翠川 三郎 (みどりかわ さぶろう)  
東京工業大学総合理工学研究科 教授、工学博士  
1953 年生まれ (57 歳)



【専攻分野】地震工学

### 【本会活動】

理事 (調査研究担当) : 2008 年 5 月～2010 年 5 月  
リモートセンシング技術を用いた災害軽減に関する研究  
委員会副委員長 : 2006 年 9 月～2009 年 3 月  
災害リモートセンシング技術の標準化と高度化に関する  
研究委員会委員 : 2009 年 4 月～2012 年 3 月

### 【略歴】

1975 年 東京工業大学 工学部 建築学科 卒業  
1980 年 東京工業大学 大学院総合理工学研究科 博士課程修了  
1980 年 日本学術振興会 奨励研究員  
1981 年 東京工業大学 助手 (大学院総合理工学研究科)  
1988 年 東京工業大学 助教授 (大学院総合理工学研究科)  
1995 年 東京工業大学 教授 (大学院総合理工学研究科)

### 【受賞】

2000 年日本建築学会賞 (論文)  
平成 19 年度文部科学大臣表彰科学技術賞研究部門

### 【委員等】

- ・内閣府 中央防災会議 首都圏直下地震対策専門調査会 委員 (2003. 9-2005. 7)
- ・文部科学省 地震調査研究推進本部地震調査委員会強震動評価部会 委員 (1999. 9-現在) など

### 【著書および主要論文】

- ・翠川三郎、小林啓美 : 地震断層を考慮した地震動スペクトルの推定、日本建築学会論文報告集、No. 282、pp. 71-81、1979.
- ・翠川三郎、松岡昌志 : 国土数値情報を用いた地震ハザードの総合的評価、物理探鉱、Vol. 48、No. 6、pp. 519-529、1995.
- ・S. Midorikawa: Recent Seismic Microzoning Maps in Japan, Journal of Disaster Research, Vol. 1, No. 2, pp. 201-209, 2006.
- ・翠川三郎 (編著) : 都市震災マネジメント、シリーズ都市地震工学8、朝倉書店、2008.

### 【所信】

日本地震学会の活動がさらに活発化し地震災害軽減により強くつながるよう見守り、本学会の監事としての役目を務めたいと思っています。

以上